

1年間の学び 成果披露

高浜小4年



福祉学習で学んだことを発表する児童=22日、高浜小

について学んでいる高浜小4年生が22日、同校で1年間の学習成果を発表した。障害者との交流、アイマスクや重りを使った体験学習などを通し学んだことを後輩や保護者にアピールした。

約30人がグループごとに発表した。車いす利用者から話を聞いたグループは、日常生活で片手でハンドル操作ができる福祉車両に乗っていること、自

みんなで
読もう

分の手が届く範囲に物を置いていることを説明。車いすの乗車体験で段差を通りにくい場所を見つけた大人に知らせたい」と意識の変化を口にした。

バリアフリーをテーマにしたグループは、アイマスクや手足に重りを付けて高齢者や障害者を疑似体験。町内の公民館で見つけた点字ブロックやボタンの位置が低い自動販売機など、身近なバリアフリーを紹介した。

(4年)は「体に重りを付けて歩くのは難しく障害者らの大変さがよく分かった」と話していた。